



銀杏 《 愛校 自主自律 》

南陽市立宮内中学校 学校だより

<http://miyatyu.sakura.ne.jp/>

2年ぶりの東置賜地区総合体育大会に勝利を誓う

「こそぞ！」の瞬間に「勝機」を逃すな、進撃の宮中健児！！

いよいよ決戦の時がやってきました。新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度は地区総体が開催できませんでした。しかし、今年度は、地区中学校体育連盟はもちろんのこと、関係機関のさまざまなご尽力と競技種目ごとの徹底した感染対策のもと、6月19日（土）・20日（日）の2日間に渡って、決戦の火ぶたが切られることになりました。これまでの選手の努力や願いを考えると、大変ありがたいことです。

この地区総体で、全力を発揮する選手を一層鼓舞するため、16日（水）に壮行式を開催しました。バスケットボール競技で優勝を目指す佐々木日汰生徒会長の堂々たる誓いの言葉に、すべての選手が勝利への方程式を心に描いていました。また、壮行式には、残念ながら保護者の皆様の応援参観はご遠慮いただきましたが、ご来賓として、PTA会長の石黒尚人様、本校教育後援会長の高橋仁智様、部保護者会長の高橋純一様をお招きし、選手の勇壮たる姿に大きな拍手を送っていただきました。お忙しい中、誠にありがとうございました。

この度の地区総体は、新型コロナ対策として無観客試合として開催されます。本来ならば、お子様のこれまでの努力の成果を直接観戦いただき、ご声援をお願いしたいところですが、本大会を安全に開催し選手の生命を第一に考えた対応でありますので、何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。また、今大会から陸上競技も同一日開催となり、米沢地区・西置賜地区との合同開催にもなりましたことをお知らせいたします。

勝利の一手は、まず己に勝てるかです。己の弱さに打ち勝ち、相手から勝利をもぎ取ってくる「進撃の宮中健児」の大いなる活躍を心から願っています。燃やせ！宮中魂！！



進撃の宮中健児！燃やせ、宮中魂！！



ICT教育の充実を図ります…

GIGAスクール構想に伴い、ICT教育の充実が求められています。本校でもタブレットを使った授業が少しずつ行われていますが、例えば、電子黒板とどう組み合わせるかや生徒の課題に応じた活用はどうあるべきか、また、機器の不具合や応用の支援などに、毎月2回程度、お二人のGIGAスクールサポーターにご指導をいただくことになりましたのでご紹介いたします。株式会社WILL所属の小林光弘さんと我妻里奈さんです。どうぞ、よろしくお願いいたします。

当面は、生徒の皆さんより先生方がタブレットをどう生かしていくかを学んでいきます。できるだけ早く、生徒の皆さんに還元できるよう、必死に頑張っています。

お知らせ…

この度の臨時休業の影響により、3年生の全国学力・学習状況調査並びに2年生の山形県学力調査が予定どおりの日程で行うことができませんでした。そこで、6月30日(水)に改めて行うこととなりました。

既に回答等は公表されていますが、どのようなテスト問題となっているのか、自分の弱点はどこなのかなどを探ることを大事にして取り組みます。2・3年生それぞれに個別の結果や解説が出ますので、今後に役立てたいと思います。どうぞ、ご理解のほどをよろしくお願いいたします。

【校長の独り言…】

コロナ禍にあつて、慌ただしい毎日が続きましたが、少しずつ学校生活にも日常が戻りつつあり、それに伴って本校を訪れてくださるお客様も、ちよつとずつ増えてきました。大変ありがたいことです。

ある日のこと・・・生徒の健康をチェックするための検診がありました。

ちよつとその時間帯にあたっていた3年生が、密を避けるため、廊下で一定間隔をあけた椅子に座って静かに順番待ちをしていました。その時、その場をあるお客様が通り過ぎていきました。

さすが最上級生、とてもさわやかに、そしてとても自然に、「こんにちは！」と笑顔で添えた挨拶を交わしていました。中には、すつと立ち上がって会釈し挨拶をする姿もありました。

帰り際のおお客様は、3年生の清々しい振る舞いに、何も言葉を発しませんでしたが、笑顔が浮かべ、何か頷きながら本校を後にされました。

おもてなしを大事にするのが、日本の文化と言われますが、3年生の心のこもった何気ない立ち居振る舞いこそ、本校の当たり前の姿であり、最大のおもてなしであると感じました。